

## <研究論文>

### 近時の事故・災害と傷害保険の適用範囲

愛知学院大学法学部教授 山野 嘉朗

#### 目次

- 1・はじめに
  - 2・傷害保険の保険事故
  - 3・登山中の傷害事故と免責事由
  - 4・熱中症・低体温症による身体毀損と急激性要件
  - 5・有毒生物・媒介生物による身体毀損と傷害概念
  - 6・おわりに
- アメリカ傷害保険事故論の混迷と傷害保険の事故概念(1)

早稲田大学大学院法務研究科教授 大塚 英明

#### 目次

- 1 はじめに
- 2 セルボニアの沼とは何か
  - (1) Southard 判決
  - (2) 「区別」派の論理
  - (3) McCarthy 判決の迷い
  - (4) Barry 判決
  - (5) 原審の困惑
  - (6) 連邦最高裁の判断
- 3 セルボニアの沼の深み
  - (1) Smith 判決
  - (2) 理論破綻のきざし
  - (3) Lewis 連邦地方裁判所判決
  - (4) もう一つの Lewis 判決
- 4 Landress 連邦最高裁判決での対立
  - (1) 原審の判断
  - (2) 連邦最高裁の法廷意見
  - (3) Cardozo 判事の反対意見
- 5 小括

### 船級協会の法的責任の動向

神奈川大学法学部教授 清水 耕一

#### 目次

- 1・はじめに
- 2・船級協会の概要と規律状況の変化
  - 2.1. 船級協会の役割
  - 2.2. 船級協会の法的な二重機能

## 2.3. 二重機能の融合

### 3・エリカ号事件—フランス破棄院 2012 年 9 月 25 日判決

#### 3.1. 事案の概要

#### 3.2. 船級協会 RINA の刑事訴追

#### 3.3. 船級協会 RINA の民事責任

#### 3.4. 第三者責任

#### 3.5. 責任制限

### 4・日本海事協会の責任に関する規律

#### 4.1. 【船級協会の責任(注意義務)】((船級登録及び設備登録に関する業務提供の条件))

#### 4.2. 【船級協会の責任の程度と範囲の限定】(船級登録及び設備登録に関する業務提供の条件 2.1.3)

#### 4.3. 【免責】(船級登録及び設備登録に関する業務提供の条件 3.1)

### 5・むすびにかえて—船級協会の責任の今後のあり方

## D&O 保険とコーポレート・ガバナンス

関東学院大学経済学部非常勤講師・早稲田大学保険規制問題研究所招聘研究員 内藤 和美

## 目次

### I・はじめに

### II・米国における D&O 保険とコーポレート・ガバナンス

#### 1・D&O 保険のリスク転嫁機能

##### (1) D&O 保険約款の構成

##### (2) エンティティ・レベル・カバーの問題点

#### 2・D&O 保険のリスク・コントロール機能

##### (1) 「モニタリング仮説」とその検証

##### (2) 損失予防プログラムが実施されない理由

#### 3・D&O 保険とモラル・ハザード問題

##### (1) D&O 保険におけるモラル・ハザード問題

##### (2) D&O 保険におけるモラル・ハザード対策

#### 4・経営者（エージェント）を規律付ける D&O 保険

##### (1) モラル・ハザード対策

##### (2) D&O 保険のコスト・シェアリング条項とコーポレート・ガバナンス

### III・ドイツにおける D&O 保険とコーポレート・ガバナンス

#### 1・機関構成員を規律付ける D&O 保険

#### 2・D&O 保険のモニタリング機能

#### 3・D&O 保険の自己保有規制とその影響

##### (1) D&O 保険の自己保有規制

##### (2) DCGK 制定の経緯

##### (3) DCGK の D&O 保険に関する規定

##### (4) D&O 保険に関する勧告への対応状況

#### 4・コーポレート・ガバナンス手段としての D&O 保険

### IV・日本における D&O 保険とコーポレート・ガバナンス

## <講演録>

## D&O 保険の新たな展開 —隣接分野への展開を模索して—

## 内容

### <目次>

- I・はじめに
- II・D&O 保険の 3つの論点
  - 1・M&A と D&O 保険
  - 2・企業不祥事と D&O 保険
  - 3・倒産と D&O 保険
- III・グローバル保険プログラムと D&O 保険
  - 1・グローバル保険プログラムの構造
  - 2・グローバル保険プログラムの問題点
  - 3・付保規制が厳格な国の状況
- IV・隣接分野への展開
  - 1・専門業務賠償責任保険（PI 保険）
  - 2・金融機関の D&O 保険と金融機関専門業務賠償責任保険（FIPI 保険）

### <翻訳>

#### ニューヨーク州損害保険法（2013 年段階）（3）

梅津昭彦：新潟大学大学院実務法学研究科教授、小島修矢：千葉商科大学非常勤講師、竹井直樹：一般社団法人日本損害保険協会、深澤泰弘：岩手大学人文社会科学部准教授

## 目次

- 第 16 節（第 1601 条～第 1612 条） 州内損害保険会社および他の企業体の子会社
- 第 23 節（第 2301 条～第 2352 条） 損害保険料率
- 第 34 節（第 3401 条～第 3454 条） 保険契約一損害保険(以上，第 76 巻第 2 号に掲載)
- 第 41 節（第 4101 条～第 4121 条） 損害保険会社
- 第 51 節（第 5101 条～第 5109 条） 総合自動車保険補償
- 第 52 節（第 5201 条～第 5225 条） 自動車事故補償法人
- 第 53 節（第 5301 条～第 5304 条） 自動車保険引受強制割当制度
- 第 54 節（第 5401 条～第 5414 条） ニューヨーク州財産保険引受協会
- 第 55 節（第 5501 条～第 5517-a 条） 医療過誤保険協会
- 第 56 節（第 5601 条～第 5605 条） 医療仲裁
- 第 59 節（第 5901 条～第 5913 条） リスク保有団体および購入団体
- 第 61 節（第 6101 条～第 6116 条） レシプロカル保険者およびロイズアンダーライター(以上，第 76 巻第 3 号に掲載)
- 第 62 節（第 6201 条～第 6203 条） ニューヨーク州保険取引所(以下，本号に掲載)
- 第 63 節（第 6301 条～第 6304 条） 特殊リスク；届出の免除
- 第 64 節（第 6401 条～第 6411 条） 権原保険会社
- 第 65 節（第 6501 条～第 6508 条） モーゲージ保証保険会社
- 第 66 節（第 6601 条～第 6630 条） 協同損害保険会社
- 第 67 節（第 6701 条～第 6708 条） 非営利損害保険会社
- 第 68 節（第 6801 条～第 6805 条） 保釈保証証書

第 69 節（第 6901 条～第 6909 条） 金融保証保険法人

第 76 節（第 7601 条～第 7614 条） 損害保険保証基金

第 79 節（第 7901 条～第 7913 条） サービス契約

**W. Jean Kwon** 教授／大学におけるリスク管理と保険の教育に関する報告書（サマリー翻訳と報告書全文）

「損害保険研究」編集室

## 目次

<サマリー翻訳>

エグゼクティブサマリー

リスク管理および保険の教育：過去

リスク管理および保険の教育：現在

2013 年の調査

<報告書>

Preface

Executive Summary

I. Introduction

II. Risk and Insurance Education :the Past

Academic Work in the Early Era

Insurance Institutes as Learned Societies

Birth of Insurance Courses and Programs

III. Surveys of Collegiate Risk, Insurance and RMI Education

Surveys of North America: the 1920s -the 1990s

Regional and Worldwide Surveys: the 1960s -the 2000s

IV. The Status of RMI Education :the Present

Classification of Collegiate RMI Studies

Americas

Asia Pacific

Europe

Africa and the Middle East

V. The 2013 Survey of Collegiate RMI Programs

Academic Divisions for RMI Education

RMI Faculties, Programs and Students

RMI Curricula

Success Factors and Challenges

VI. Conclusions :the Future

Human Capital and Talent Development

Coordination for Human Capital and Talent Development and Management

References

Table 1:Insurance Courses Offered by US Academic Institutions (A 1920 Survey)

Table 2:Distribution of the Year of Course Adoption

Table 3:Undergraduate Risk Management and Insurance Courses in 1987-1988

Table 4: Graduate Risk Management and Insurance Courses in 1987-1988

Table 5: Course and Student Hour Distribution by Region (1964-1965 and 1974-1975 Surveys)

Table 6: Ten Largest Academic Institutions with RMI Programs

Table 7A : Frequency of RMI Courses by Degree Level (Surveyed Courses)

Table 7B : Frequency of RMI Courses by Degree Level (Other Courses)

Appendix A : Insurance Programs at New York University (ca. 1935)

Appendix B : Dates of Adoption of Insurance Courses (1910-1948)

Appendix C : Colleges and Universities with Insurance Instruction (A 1974-1975 Survey)

Appendix D : List of 116 Institutions in the 2013 Survey

Appendix E : Risk Management, Insurance, Actuarial Science and Related Centers

<判例研究会>

地震デリバティブ取引契約における支払条件の成否

福岡大学法科大学院教授 佐野 誠

人身傷害保険契約と素因減額

香川大学法学部教授 肥塚 肇雄

<損保総研事業活動の報告>

**2014** 年度上期調査・研究報告書「諸外国における金融・保険教育の状況」

損保総研 研究部

目次

はじめに

調査結果の概要（主要項目別の各国比較一覧）

第Ⅰ章 調査概要

第Ⅱ章 OECD およびわが国

第Ⅲ章 米国

第Ⅳ章 イギリス

第Ⅴ章 ドイツ

第Ⅵ章 フランス

第Ⅶ章 オーストラリア

第Ⅷ章 シンガポール

参考文献

損保総研レポート第 **109** 号（**2014** 年 **10** 月）

「メキシコの損害保険事情」（内藤正人主席研究員）、 「イスラム社会の保険市場」 — サウジアラビア・マレーシアを中心に — （古橋喜三郎主任研究員）

目次

「メキシコの損害保険事情」

1・はじめに

- 2・メキシコの概要
- 3・メキシコの損害保険市場の概要
- 4・規制・監督制度の概要
- 5・損害保険諸制度
- 6・損害保険関連団体等
- 7・おわりに

「イスラム社会の保険市場」－ サウジアラビア・マレーシアを中心に－

- 1・はじめに
- 2・世界の保険市場全体に占めるイスラム社会の保険市場
- 3・イスラム保険の概要
- 4・イスラム保険の市場
- 5・イスラム社会の保険市場における課題
- 6・おわりに